



【学校教育目標】

笑顔いっぱい

Treasure Island



～気づき、考え、行動する 高島っ子を育てる～

長崎市立高島小中学校 校長 宇土 衛

第77回 卒業証書授与式

3月14日、第77回卒業証書授与式を開催することができました。暖かな春の陽ざしに照らされて、全在校生が見守る中、小学校を□□さんが、中学校を□□さん、□□さんが巣立っていきました。

今年度は卒業生の保護者の方々はもちろん、来賓の方々、地域の方々にもご臨席いただき、厳かな中にも温かい式を開催できたことを大変嬉しく思います。

校長式辞では次のようなことを伝えました。

今年度、学校教育目標を「笑顔いっぱい」としました。「笑顔いっぱい」は学校、家庭、地域の合言葉です。7月の全校朝会で「笑う門には福来る:笑っているといいことが起きますよ」という話をしたことを覚えているでしょうか。苦しい時や悲しい時でも、無理にでも笑顔を作れば、脳内物質エンドルフィンが分泌され、勘違いした脳が幸せを感じるという話でした。

この「笑顔」、実は一般的に、動物の中で笑うのは人間だけだそうです。赤ちゃんの頃、ミルクを飲ませてもらい、おなかがいっぱいになった時の表情が「笑い」のはじまりで、さらに生後6か月になると、家族や周囲の人に対して見せる自分の笑顔が、周囲の人の笑いを誘うことを学習し、これが「社交上の笑い」「笑顔」の始まりとなるそうです。つまり皆さんの笑顔はご家族によって生まれ、これまで皆さんを大切に育てはぐくんでこられた証なのです。

また、貧困や病に苦しむ人々を救う活動を生涯を通して行い、ノーベル平和賞を受賞したマザー・テレサさんは、「平和は微笑みから始まる」との言葉を残されています。つまり「笑顔」は人と人をつなぐ平和の礎ともなるも

のです。これから一步一步大人へ近づく卒業生の皆さん、自分に目をむけることはもちろん、側にいる友達や家族、地域、世界へ意識的に目を向けてください。困っている人、悩んでいる人がいたら笑顔で声をかける、頑張っている人、何かをやり遂げた人がいたら一緒に笑顔で喜ぶ、そういう行動ができる人になって欲しいと思います。きっとあなたの笑顔が、側にいる人を、そしてあなた自身を幸せにしてくれます。まずは、今日、卒業式が終わったら、皆さんの笑顔を守り育ててくださったご家族の方々に感謝の気持ちを必ず伝えてください。

一人一人の未来が輝かしいものであることを心より願っています。

卒業生を送る会

卒業証書授与式のちょうど1週間前、3月8日に「卒業生を送る会」を行いました。3・4年生の名司会のもと、レクリエーションあり、ダンスありのとても楽しい時間を過ごすことができました。

